

令和5年度 年間授業計画

東京都立小平西高等学校

教科・科目	理科・化学		4単位	
対象生徒	3学年1～7組 (必修・必修選択 自由選択)			
教科書・副教材	改訂化学(東京書籍)、ニューグローバル(東京書籍)			
教科担当者	足立昂聖			
<p>指導目標</p> <p>学力の定着を図るとともに、日常で用いられている現代科学について知る。 実験・実習を通して、科学的なものの見方・考え方を培う。 入試問題にも対応できる力を育成する。</p>				
指導計画	学期	時数	指導内容	具体的な指導目標
	1学期	前半	1編 物質の状態 1章 物質の構成 1章 物質の状態と変化 2章 溶液の性質 3章 固体の構造	化学基礎で学んだことを生かしながら、粒子のもつエネルギーと状態深く理解する。
		後半	2編 化学反応とエネルギー 1章 化学反応と熱・光 3編 化学反応の速さと平衡 1章 化学反応の速さ 2章 化学平衡 3章 電解質水溶液の平衡	化学反応の結果生じるエネルギーについて学び、その利用方法について深く理解する。
	2学期	前半	4編 無機物質 1章 非金属元素 2章 典型金属元素 3章 遷移元素 4章 無機物質と人間生活	それぞれの元素について深く理解し、化合物の特徴やそれを利用した道具などについて理解する。
		後半	5編 有機化合物 1章 有機化合物の基礎 2章 脂肪族化合物 3章 芳香族化合物 4章 有機化合物と人間生活 6編 高分子化合物 1章 天然高分子化合物 2章 合成高分子化合物 3章 高分子化合物と人間生活	生命に深く関わっている有機化合物と、人の手で有機化合物が作れるようになってきた歴史的背景を踏まえながら深く理解する。
	3学期	7時間	まとめ 試験対策問題演習	
	<p>評価の観点・方法</p> <p>定期テストとプリント等定期提出物、授業と実験・実習への取組などを通し、理解度・学習意欲等多様な観点から総合的に判断・評価する。</p>			

